

# 画像認識AIを使ってみよう【Vision AI】

## 演習資料

Hack U Project

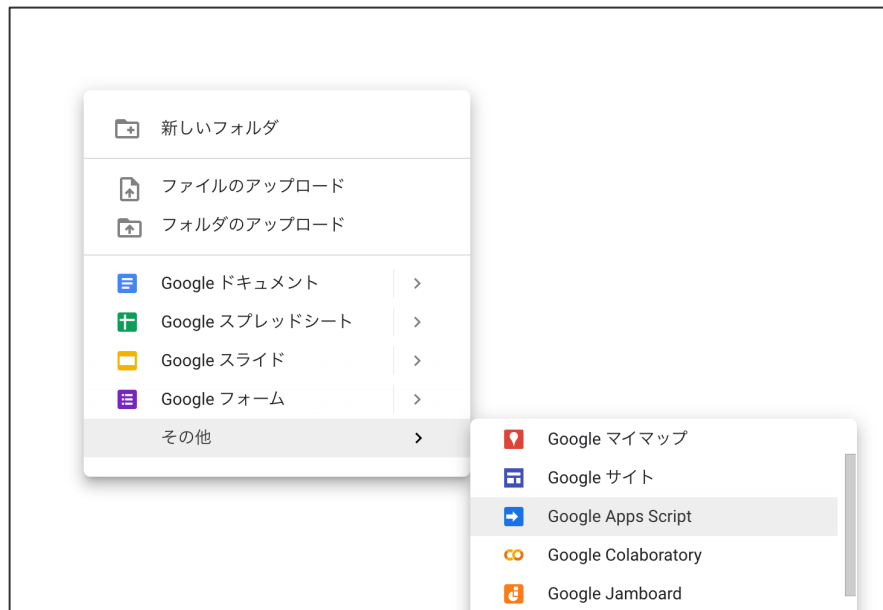


# 1. GASを用いたWebアプリの作成

## 1. GASを用いたWebアプリの作成

# Google App Scriptを新規作成

Google ドライブ にアクセスし、Google App Scriptを新規作成



## 1. GASを用いたWebアプリの作成

# コードを記述する

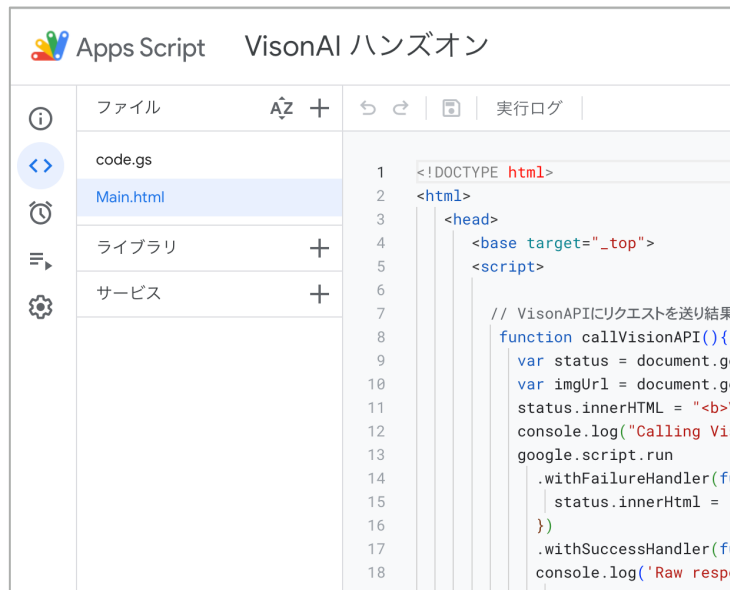
## GitHubのコードをコピーしファイルを作成する

code.gs

- +からスクリプトを選択

Main.html

- +からHTMLを選択



## 1. GASを用いたWebアプリの作成

# デプロイをテストする

1. 「新しいデプロイ」でデプロイを行う
2. デプロイの設定で以下のように設定する
  - 種類の選択: ウェブアプリ
  - 次のユーザとして実行
    - 自分
  - アクセスできるユーザ
    - 自分のみ

A screenshot of the '新しいデプロイ' (New Deployment) configuration page in the GCP console. The page is divided into two tabs: '種類の選択' (Select Type) and '設定' (Settings). The '種類の選択' tab is active, showing 'ウェブアプリ' (Web Application) as the selected type. The '設定' tab contains several fields: '新しい説明文' (New Description) with a text input field, 'ウェブアプリ' (Web Application) with a dropdown menu showing '自分' (Me), and 'アクセスできるユーザ' (Users who can access) with a dropdown menu showing '自分のみ' (Only me). Below these fields, there is a blue button labeled 'ライブラリとしても利用できます。詳細' (Can also be used as a library. Details). At the bottom right, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and 'デプロイ' (Deploy).

## 1. GASを用いたWebアプリの作成

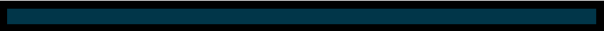
# WEB UIを確認する


デプロイが完了するとURLが表示されるのでアクセスしWEB UIが正しく表示されることを確認

デプロイを更新しました。

バージョン 1 (3月8日 16:31)


デプロイ ID




 コピー

ウェブアプリ

URL



 コピー

完了



画像認識AIを使ってみよう ハンズオン

画像のURLを入力



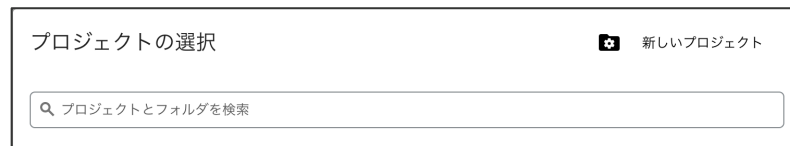
分析結果

## 2. GCPプロジェクトの作成と構成

## 2. GCPプロジェクトの作成と構成

# GCPプロジェクトの作成

- [GCPのコンソール画面](#) にアクセス
- 「プロジェクトの選択」 -> 「新しいプロジェクト」で作成





## 2. GCPプロジェクトの作成と構成

# GCPプロジェクトの作成

プロジェクト名, 組織を入力する


- 今回は以下のように設定します

プロジェクト名 \*

vision-ai-ws

プロジェクト ID: vision-ai-ws。後で変更することはできません。 [編集](#)

場所 \*

 組織なし [参照](#)

親組織またはフォルダ

[作成](#) [キャンセル](#)

## 2. GCPプロジェクトの作成と構成

### 請求先アカウントの紐付け

プロジェクトに請求先アカウントを紐づけます

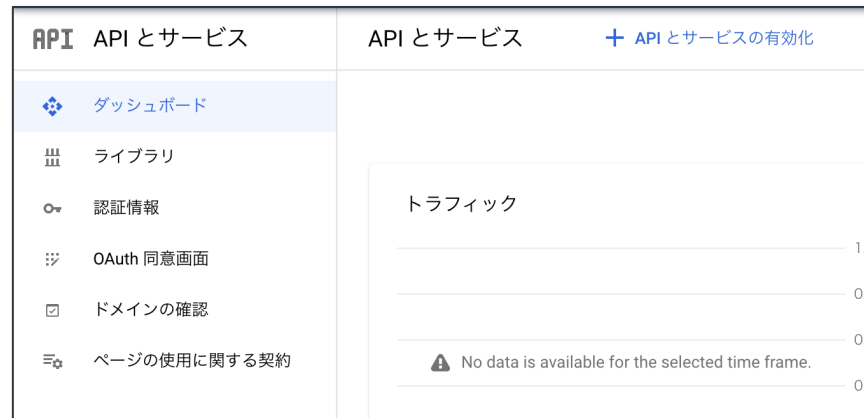
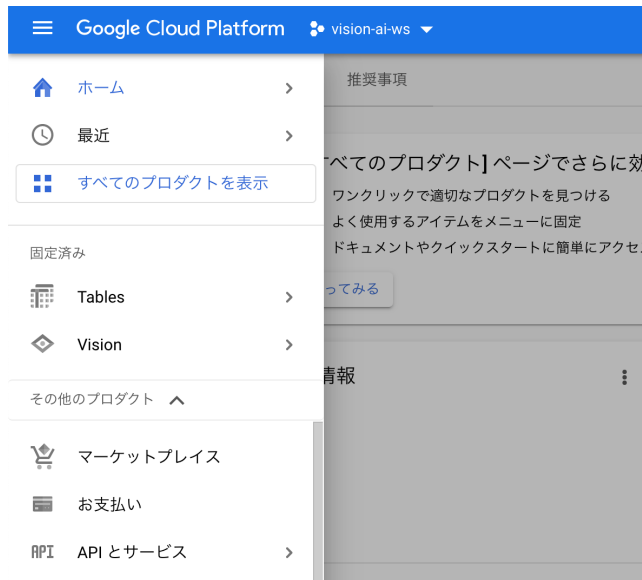
- 「お支払い」を左のメニューから選択
- 「請求先アカウントをリンク」を選択して紐づけを行う



## 2. GCPプロジェクトの作成と構成

# Cloud Vision APIを有効にする

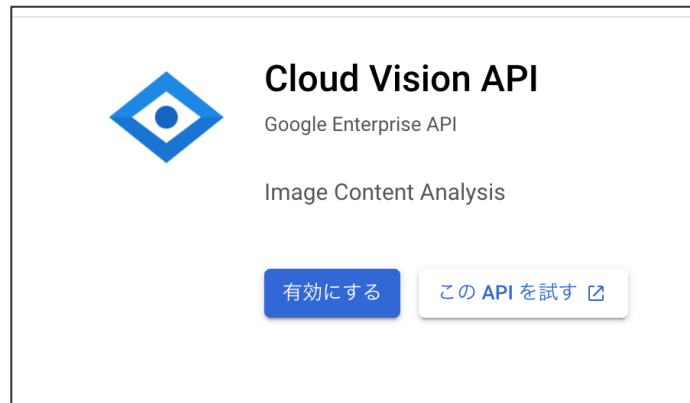
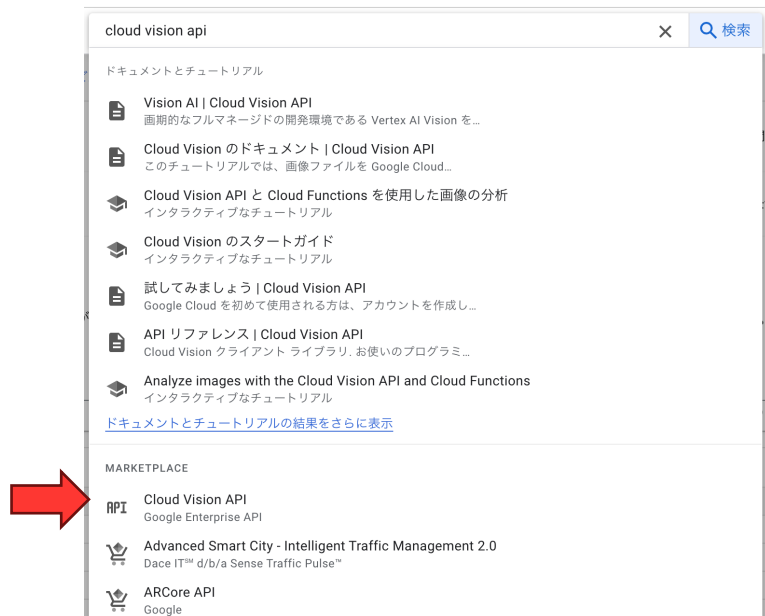
- メニューの「APIとサービス」を選択
- 「APIとサービスの有効化」をクリック



## 2. GCPプロジェクトの作成と構成

# Cloud Vision APIを有効にする

cloud vision apiを検索し有効にする。



## 2. GCPプロジェクトの作成と構成

# API Keyを取得する

- 「APIとサービス」の「認証情報」を選択
- 「認証情報を作成」を選択
- 「APIキー」を選択



## 2. GCPプロジェクトの作成と構成

# API Keyを取得する

- APIキーが表示されるので、コピーしてPCのメモ帳などに保存する

### API キーを作成しました

アプリケーション内で使用するには、このキーを `key=API_KEY` パラメータと一緒に渡します。

自分の API キー

[Redacted API Key]



⚠ 本番環境での不正利用を回避するため、キーを制限してください。

閉じる

キーを制限

### 3. GASとGCPを連携する

### 3. GASとGCPを連携する

## API Keyを記述する

- 「1.GASとGCPを連携する」で作成した code.gs に「2. GASとGCPを連携する」で取得したAPI Keyを記述します
- code.gsの一行目のAPIKeyの値を取得したAPIkeyに書き換えてください



### 3. GASとGCPを連携する

## デプロイする

- 「新しいデプロイ」でデプロイを行う
- 完了後URLが表示されるのでアクセスする

### 3. GASとGCPを連携する

## 動作を確認する

- 入力フォームに画像URLを入力して、動くことを確認しましょう！